

素案からの主な変更点等について

※ 第2回検討協議会（令和5年10月19日開催）でお示した素案からの修正点を記載しています。

番号	該当頁	変更点	備考
1	全体	○表記ゆれ、誤植修正等を行い体裁を整えました。 ○一部の図表、グラフについて見やすいよう体裁を整えるとともに、ページ割を変更しました。 ○一部の図表等について最新のデータを反映させました。	
2	P.8	被保険者数・医療費・被保険者1人当たり医療費について地区別分析を行った上で、当該分析結果を追加しました。	
3	P.19 P.35【図表25】	貧血について分析結果を追記しました。 ※ BMIが低い方のデータについては国、都の値がないため比較ができず、評価が困難であること、またBMIが低いことのみをもって健康課題とまではいえないことから、記載を見送りました。	「低栄養の状況について、BMIと貧血に係る分析を「健康・医療情報等のデータ分析から見えた内容」に追記するとよい。」との委員意見を踏まえ、追記しました。
4	P.20【図表1】	「期待される死亡数」を「予測される死亡数」に記載を改めました。	「標準化死亡比の注釈について、誤解のない平易な表現に変えるべき。」との委員意見を踏まえ、修正しました。
5	P.25【図表10】	「生活習慣病」を「生活習慣病等」に記載を改めました。	「KDBの仕様上、「筋・骨格」と「精神」がデータに含まれてしまうが、生活習慣病ではないため誤解のない表現とするべき。」との委員意見を踏まえ、修正しました。
6	P.26【図表12】	○「患者千人当たり」について注釈を追記しました。 ○文京区新規透析患者数について集計結果を反映させました。	「「患者千人当たり」の考え方がわかりにくいので説明があるとよい。」との委員意見を踏まえ、修正しました。
7	P.27	慢性腎臓病（CKD）についてコラムを追加しました。	
8	P.31	後発医薬品の普及メリットと重複・多剤処方リスクについてコラムを追加しました。	
9	P.32【図表19】 P.33【図表21】	特定健康診査受診率及び特定保健指導実施率について地区別分析の図表を追加しました。	図表19以降について、素案時点から図表番号がずれています。
10	P.35【図表25（旧図表23）】	「データ分析の結果」の記載を改めました。	「「データ分析の結果」の記載について、左のグラフから順に照らし合わせながら分析結果が読めるよう見直した上で、性別にその特徴がわかるよう記載を工夫するべき。」との委員意見を踏まえ、修正しました。
11	P.37【図表28】	メタボリックシンドローム該当者率及び予備群該当者率について地区別分析の図表を追加しました。	

番号	該当頁	変更点	備考
12	P.37【図表29】	「データ分析の結果」の記載を改めました。	値が低いことが良い状況を指すのか、悪い状況を指すのかわかりにくかったため、その点が分かるよう記載を改めました。
13	P.38	適切な運動量についてコラムを追加しました。	
14	P.40	食事の量とバランスについてコラムを追加しました。	
15	P.44	保健事業番号9、10について「(住民)」という記号をつけている事業が被保険者を含む、広く住民を対象とする事業であることがわかるよう注釈を追記しました。	
16	P.44 P.45	評価指標を「がんの医療費の減少・医療費全体から見たがんにかかる構成割合の減少」から「がん患者一人当たり医療費」に変更しました。 ※ がん検診受診率向上等により早期発見が進めば医療費(分子)も大きくなりますが、治療者(がん患者)(分母)も増えること、長期的には早期治療に取り組むことでがん患者一人ひとりにかかる医療費自体の減少が期待できることから、「がん患者一人当たり」医療費を指標とすることとしました。	「悪性新生物(がん)の早期発見・早期治療に係る評価指標として「医療費の減少」が設定されていることについて、単に医療費の減少としてしまうと、早期発見が進めば、医療費は膨らむので、達成できていないということになってしまうのではないか。」との委員意見を踏まえ、指標を変更しました。
17	P.46	事業番号1「特定健康診査事業」のアウトプット指標の計画策定時実績について、特定健康診査・特定保健指導実施結果の令和4年度確定値に修正しました。	
18	P.47	事業番号2「被保険者への健康増進意識啓発事業」のアウトプット指標について、「血管年齢測定会の実施回数」を「血管年齢測定会参加者数」に改め、参考値として、開催通知送付数を付記しました。 ※分母が非常に大きく、割合としてお示しするとわかりにくくなることから、「割合」ではなく、上記の表記方法とさせていただきました。	「アウトプット指標として血管年齢測定会参加率を指標とすることで事業実施状況がみえやすくなるのではないか。」との委員意見を踏まえ、修正しました。

番号	該当頁	変更点	備考
19	P.48	事業番号3「生活習慣病の軽度リスク者対策」のアウトカム指標について、特定健康診査・特定保健指導実施結果の令和4年度確定値に基づき見直しました。	
20	P.48	事業番号3「生活習慣病の軽度リスク者対策」のストラクチャー（体制）欄にアドバイスシートを用いた取組や保健衛生部健康推進課で行われている事業について追記しました。	「健康課題B、Cであげられている飲酒、尿酸値について対策に当たる事業がないのではないか。」との委員意見を踏まえ、修正しました。
21	P.49	事業番号4「特定保健指導事業」のアウトプット指標について、特定健康診査・特定保健指導実施結果の令和4年度確定値に基づき見直しました。	
22	P.49	事業番号4「特定保健指導事業」のアウトカム指標について「特定保健指導終了者の改善意識の評価値（※5段階評価）」を追加しました。	「保健指導受託事業者の報告等を受けているのであれば、それを活用してアウトカム指標を設定することで、より事業効果が見えやすくなるのではないか。」との委員意見を踏まえ、修正しました。
23	P.54	事業番号9「（住民）健康づくり普及啓発事業」のアウトカム指標に「参加者満足度」を、アウトプット指標に「年間実施回数」を追加しました。	「アウトカム指標とアウトプット指標がともに「設定なし」となっているが、アンケート結果や実施回数であれば指標に設定できるのではないか。」との委員意見を踏まえ、修正しました。
24	P.54	事業番号10「（住民）がん対策」について「区立小・中学校「がん教育」」の記載を追加しました。 ※ 医療相談やがん患者支援等の事業を保健衛生部において実施しておりますが、早期発見・早期治療についてを本計画における取組として設定したいと考えておりますので、がん患者の家族へのケア等については、記載を見送りました。	「がん教育やがん患者の家族へのケア等が加わるとよい。」との委員意見を踏まえ、修正しました。
25	P.54	※ 上記の他、事業番号10「（住民）がん対策」では、「事業効果を図るためにはアウトカム指標の死因割合は部位を限定してみるほうがよい。」のと委員意見をいただきましたが、確認したところ、がんによる部位別の死因割合については、厚生労働省統計を用いねばならず、KDBを用いて出すことが困難なため、このままとさせていただきます。	
26	P.55	がんのリスク因子についてコラムを追加しました。	
27	P.60	特定保健指導実施率目標値について特定健康診査・特定保健指導実施結果の令和4年度確定値に基づき見直しました。	